

家庭でできる！ペットボトルを使った消毒液の作り方

薄い

知っておこう

おう吐物の処理

冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどによって感染します。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

- ① 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
- ② 次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）を薄めた消毒液で、おう吐物のあった部分を再度ふく。汚れた物はすべてポリ袋に入れ、それらは、消毒液をかけてから密封して捨てる。
- ③ おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に1分間つけてから洗濯する。
- ④ さらに乾燥機にかけたり、アイロンをかけたりすると、熱に弱いノロウイルスは死滅しやすい。



ペットボトル 2Lの水

+

ペットボトルキャップ
2杯の消毒液



約 0.02%
次亜塩素酸ナトリウム
用途
手すり、ドアノブ
おもちゃ、家具

濃い



ペットボトル 500 mlの水

+

ペットボトルキャップ
2杯の消毒液



約 0.1%
次亜塩素酸ナトリウム
用途
便、嘔吐物
汚物が付いた床、便器

消毒後は水拭きしてください

- 塩素系漂白剤を使用します 色落ちが気になる布製品には使用しないでください
キッチンハイター ピューラックス
- ※衣類用漂白剤は酸性のため消毒に適していません
- 作った消毒液は時間の経過とともに効果が減少していくので、小まめに作って使い切りましょう
- 皮膚に対する刺激が強いため、手洗いなど人に対しては使用しないで下さい
- 使用する際には手袋を着用して、消毒液が皮膚についた場合には直ちに水で洗い流してください
- 換気を十分に行ってください
- 他の洗剤と混ぜないでください
- 間違って飲まないように乳幼児の手の届かない所で保管してください
- 金属の部分は腐食することがあります